

各支部、様々な工夫により「2023年安全を誓う集い」開催

大阪地方本部の各支部は、それぞれ「2023年安全を誓う集い」を開催した。新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの流行が重なりつつある状況ではあったものの、感染防止対策等を工夫し、奈良支部は1月13日(金)、天王寺支部は1月14日(土)、大阪支部は1月21日(土)に開催。各支部とも、年頭のこの集いでさらなる安全への意識を強く持ち、より安全な鉄道をめざし、安全の確立に愚直に取り組み決意を確認した。

奈良支部

奈良支部は1月13日(金)エルトピア奈良にて2023年安全を誓う集いを開催した。はじめに、奈良支部を代表し山本執行委員長より、2023年は千支で言うとうさぎ年であり、飛躍の年でもあり、



挨拶を行う
奈良支部山本執行委員長

反転攻勢の一年としていきたい旨と、安全について、組織について、春闘について、政治についての4点について挨拶があった。その後、奈良電区早川昌彦氏から福知山線列車事故当時の体験に基づく講和をいただいた。

様から厳しい目で見られることや乗務員に対しての暴言を浴びせられることもあった。◆福知山線列車事故ご被害者対応本部へ異動後は、常に緊張感があり、公衆から電話があると対応中の札を掛け、一切の会話が入らないようにしていた。◆いつ対応に行くかわからないため、常に鞆には数珠が入っている。◆黙祷について9時になったら自ら黙祷を行う風土が出来上がった。他の所でも8時50分のチャイムがなると同時に黙祷をしようという風土になつてくれればいいなと思う。◆お怪我をされた方、いまでも苦しんでいる方が大勢いる。◆社員の不幸事に対してものすごく敏感である。◆信頼を得るにはものすごく時間がかかる。しかし信



講話を行っていただいた
奈良電区・早川昌彦氏

用を無くすのは一瞬であり、信頼回復するには何十年と掛かるかもわからない。◆60%の社員が事故後入社であり、痛ましい事故から18年目となる。昔は駅では事故について知っているかよく聞かれた。◆事故を経験し、対応本部や、京橋電車で学んだことは頭で学んだことではなく、心で学んだ。◆心で聞いたこと学んだ

天王寺支部

天王寺支部は、1月14日(土)、大阪市立阿倍野防災センターあべのタスカールに於いて2023年安全を誓う集いを開催した。



消防活動体験

ことは忘れない。◆夜漬けで学んだことは覚えていない。◆家族や大切な事を、亡くなった人の事を考えながら学習してほしい。◆運転士の方は、自分の家族が乗っているような気持ちで優しい運転をしてほしい。◆車掌の方は自分の大切な家族が乗り込む時を思い、ドアを優しく閉める、優しい放送をお願いしたい。

より身近な場面での安全の確立を目的に、阪神淡路大震災

第三者暴力行為撲滅に向けた行動に参加

12月16日(金)に高島屋大阪店前に於いて、私鉄関西地連・JR連合・自治労大阪府本部合同で、鉄道・バスでの迷惑行為の撲滅キャンペーンとしてティッシュを配布し、「暴力行為がある実態」や「安全・安心な公共交通のための協力」を街頭で訴えた。



鉄道・バス等での暴力行為や痴漢行為、そして駅員や乗務員等に対する暴力・ハラスメント行為など、私たち公共交通事業者の安全・安心・安定輸送を阻害する第三者暴力行為が後を絶たない現状です。これらの行為を無くするには、先ずは公共交通を利用されるお客様への啓発が重要です。大阪地方本部はこれからも、第三者暴力行為撲滅のための啓発運動を展開していきます。

共済担当者会議を開催

こくみん共済coopへの各種契約移転の情報を共有

大阪地方本部は1月16日(月)、天王寺MIOイベントホールに於いて交通共済主催の「共済担当者会議」を開催した。各支部執行委員・青年女性委員会の代表者が出席したこの会議で、2023年7月の交通共済から「こくみん共済coop」への各種契約移



地方本部を代表して
挨拶する禪野執行委員長



こくみん共済coop
大阪推進本部事業推進
部大阪市東推進課・
江藤課長



交通共済
西日本事業本部
里内事業本部長

転についての説明会を行った。最初に、大阪地方本部を代表して禪野委員長から「共済担当者会議について」2022長が「こくみん共済coop契約移転について」「総合共済について」「各種共済の給付申請漏れ防止のお願い」「契約移転手続き期限について」の説明と挨拶を行った。そして「こくみん共済coop」を代表し、大阪推進本部事業推進部大阪市東推進課江藤課長から「こくみん共済coop」について説明、挨拶があった。その後、こくみん共済coop大阪推進本部事業推進部大阪市東推

3年について「2023春闘について」挨拶があった。次に、交通共済西日本事業本部里内事業本部長が「こくみん共済coop契約移転について」「総合共済について」「各種共済の給付申請漏れ防止のお願い」「契約移転手続き期限について」の説明と挨拶を行った。



熱心に契約移転の説明を聞く代表者

「●説明の要点をまとめた資料をお願いしたい。●マイカー共済などはどうなるのか。●JR連合基本制度について詳細を知りたい。●火災風水害の契約内容を詳しく説明をお願いしたい。●他保険会社の火災保険と契約移転後の火災共済の重複加入について。●JR連合基本制度の健康告知について」等々。これから、現在のご加

進課・高村係長から、「契約移転後の制度と取り組みについて」「共済契約移転ツールについて」「JR連合基本制度について」「申込書記入方法について」「今後のスケジュールについて」の説明があり、説明終了後、参加者から活発な質疑があった。

【質疑内容(抜粋)】



質疑に回答する
全国交通共済生協
西日本事業本部
白井統括事業推進部長



こくみん共済coop
大阪推進本部事業推進
部大阪市東推進課・
高村係長



質疑に回答する
中央本部石田原組織・
政治・福祉対策部長



質疑に回答する
全国交通共済生協
西日本事業本部
宮武事業推進係長



質疑風景



入の契約内容をもとに、こくみ



挨拶を行う大阪支部高畑執行委員長

大阪支部

大阪支部は、1月21日(土)TKPガーデンシティ大阪梅田

約50名が学習会に出席した。施設内では、マグニチュード7クラスの地震体験や消火活動体験、被災した自宅や市街地



マグニチュード7クラスの地震体験

から避難する際の避難方法と注意点を学習し、各組合員の防災・減災意識が向上した内容であった。

に於いて、2023年安全を誓う集いを開催した。大阪支部高畑執行委員長より、「安全について」「統一地方選挙：大阪W選挙について」「明るい話題としてうめきた開業やモバイLCOCA(仮称)の導入、2025年大阪万博等のイベント等を控え、飛躍していく1年」との挨拶があった。その後、安全に対する思い等の意見交換を実施し、組合員の力を結集し飛躍する年にすることを参加者全員で確認した。